

健康経営戦略マップ

作成：2025年8月

更新：2026年8月

健康投資

従業員等の健康づくり

健診・検診、保健指導

- ・健康診断・がん検診
- ・精密検査受診勧奨
- ・保健指導（推奨）★

相談体制構築

- ・相談窓口★
- ・カウンセリング★

健康保持・増進

- ・ウォークシリーズ★
- ・健康チャレンジ★
- ・喫煙ゼロ運動
- ・インフルエンザ予防接種
- ・メンタルヘルス研修★
- ・健康促進セミナー

健康経営の土台づくり

健康経営推進体制

- ・健康経営推進サポーター等★

ヘルスリテラシー向上推進

- ・健康に関する情報の発信★

ワークライフバランスの推進

- ・残業申告時間と実態の乖離確認★
- ・勤務間インターバル
- ・有給休暇取得計画

従業員間コミュニケーションの促進

- ・1on1ミーティング★
- ・イベント補助金
- ・社員プロフィール
- ・大納会

両立支援（育児・介護・治療）

- ・制度に関する情報の発信
- ・男性育休の推奨
- ・研修

★：健康課題に対応するもの

従業員の健康課題

- ・高ストレス者比率
- ・特定保健指導実施率
- ・食生活
- ・疲労感、首・肩のコリ、睡眠不足

※ストレスチェック、健康スコアリングレポート、社内アンケートより

健康投資の効果

健康投資施策の取り組み状況に関する主な指標

精密検査等受診率

特定保健指導初回面談実施率

イベント参加率

研修受講率

従業員等の意識変容・行動変容に関する主な指標

適正体重維持者率

運動習慣者比率

睡眠により十分な休養が取れている人の割合

健康関連の最終的な目標指標

メンタルヘルスによる休職率

アブゼンティエイズム

プレゼンティエイズム

健康風土の醸成

健康経営の浸透状況

健康経営宣言の認知率

方針実現のための体制・環境

健康経営に関する責任者の有無

サポート、組織的支援（POS）、WSC等

上司の支援

同僚の支援

目標年：2028年

KGI

プレゼンティエイズム

ワーク・エンゲージメント

健康経営の目標

・従業員の健康保持

・生き生きと働ける職場環境

健康経営推進方針

お客様の健康を預かるには、まず社員が健康でなければならない。
ティーベックは、社員が人生の時間の大半を費やす職場に、毎朝楽しみながら行きたいと思える職場環境を整え、社員が健康で生き生きと働ける会社を目指します。

経営方針

社会貢献成果＝事業成績と考え、全社員みんなの力を結集して、この国で暮らす人々が、心身ともに健やかで幸福な人生をおくる上でなくてはならない存在になることを目指します。

社会的価値

他社における健康経営の取組の促進

企業価値

企業認知度の向上